

平成 2 9 年度 中核市市長会総会

(議案資料)

日 時 平成 2 9 年 5 月 9 日 (火)
1 2 : 3 0 ~ 1 4 : 5 0

会 場 都市センターホテル
3 階 コスモスホールⅡ

【議案第 1 号】

平成 2 8 年度 事 業 報 告

＜平成 2 8 年＞

- 4月12日(火) ■国の施策及び予算に関する提言検討会議(東京都千代田区:全国都市会館)
・「国の施策及び予算に関する提言」作成について
- 4月20日(水) ■厚生労働大臣と中核市市長及び施行時特例市市長との意見交換会
(東京都千代田区:厚生労働省)
・児童相談所設置に係る課題及び必要な支援策について
- 4月26日(火) ■中核市市長会・全国施行時特例市市長会と経済同友会との意見交換会
(東京都千代田区:アーバンネット大手町ビル)
・各会の地方創生にかかる取り組み等について
■三市長会連携事業 事務担当者会議(東京都千代田区:市政会館)
・平成 2 8 年度の活動内容・スケジュール等について
- 5月25日(水) ■総会(東京都千代田区:都市センターホテル)
・講演「当面の地方行政の課題」
講師: 淵上 俊則氏(総務省自治行政局長)
・平成 2 7 年度事業報告及び平成 2 7 年度歳入歳出決算報告
・中核市市長会規約改正(案)及び平成 2 8 年度役員体制(案)
・平成 2 8 年度事業計画(案)及び平成 2 8 年度歳入歳出予算(案)
・「国の施策及び予算に関する提言(案)」採択
・平成 2 8 年度プロジェクト活動報告について
・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
・指定都市市長会及び全国施行時特例市長会との連携について
■第 1 回プロジェクト会議(同上及び全国都市会館)
・「権限移譲検討プロジェクト」「財源確保検討プロジェクト」「地方創生検討
第一プロジェクト」「地方創生検討第二プロジェクト」における活動計画等
について
■役員市長会議(東京都千代田区:都市センターホテル)
■内閣官房による説明会(同上)
・テーマ「中核市と国土強靱化地域計画について」
講師: 河村 正人氏(内閣官房内閣審議官)
■「国の施策及び予算に関する提言」を自由民主党、公明党、総務省、厚生
労働省に提出
- 5月27日(金) ■「児童福祉法等の一部を改正する法律に関するコメント」(会長コメント)
を発表
- 6月 8日(水) ■「国の施策及び予算に関する提言」を国土交通省、文部科学省に提出

- 7月14日(木) ■事務担当者会議（東京都千代田区：全国都市会館）
 ■役員市事務担当者会議（同上）
 ■プロジェクト担当者会議（同上）
 ■中核市候補市事務担当者会議（同上）
- 7月22日(金) ■中核市市長会防災担当者会議総会（東京都千代田区：全国都市会館）
 ・平成28年度役員市（案）について
 ・中核市市長会防災担当者会議規約改正（案）について
 ・中核市災害相互応援協定等の締結について
- 8月 1日(月) ■指定都市市長会・中核市市長会・全国施行時特例市市長会連携担当市長会議（東京都千代田区：全国都市会館）
 ・三市長会共同提言（案）について
 ・三市長会連携の取組みについて
- 8月10日(水) ■第16回総務大臣と中核市市長との懇談会（全国施行時特例市市長会と合同開催）
 （東京都千代田区：都市センターホテル）
- 中核市市長会議（同上）
 ・プロジェクト活動報告について
 ・公立学校施設整備の予算に関する緊急要請について
 ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
 ・指定都市市長会及び全国施行時特例市市長会との連携について
 ・税制改正要望について
 ・地方版規制改革会議に関する研究会について
 ・中核市サミット2016 in いわきについて
 ・役員選任及び東京事務所職員派遣について
- 第2回プロジェクト会議（同上及び全国都市会館）
 ・今年度提言案の方向性等について
- 役員市長会議（東京都千代田区：都市センターホテル）
 ■中核市市長会・全国施行時特例市市長会 合同役員市長会議（同上）
 ■「公立学校施設整備の予算に関する緊急要請」を文部科学省に提出
- 10月 3日(月) ■事務担当者会議（福島県いわき市：ホテルハワイアンズ）
 ■役員市事務担当者会議（同上）
 ■地方版規制改革会議研究会事務担当者会議（同上）
- 10月 4日(火) ■行政視察等下見（福島県いわき市：いわき芸術文化交流館、小名浜港等）
- 10月14日(金) ■平成28年度人事担当課長会議（東京都千代田区：全国都市会館）
 ・平成29年度の人事交流、各市懸案事項について
 ・講演：「働き方改革」の進め方
 講師：田中 良憲氏（株式会社日本産業能率協会コンサルティング 経営コンサルティングカンパニー ビジネスプロセスデザインセンター チーフコンサルタント）
- 10月17日(月) ■全国施行時特例市市長会秋季総会に、会長及び連携担当市長（横須賀市長）が来賓として出席（茨城県つくば市：オークラフロンティアホテルつくば）

- 10月27日(木) ■中核市サミット2016 in いわき(福島県いわき市:ホテルハワイアンズ)
 テーマ:「共に創る未来へ」～中核市から切り拓く“この国のかたち”
- ・基調講演「中核市に期待する」
 講師: 神野 直彦氏(東京大学名誉教授)
 - ・分科会及び全体会議
 - ◆第1分科会 地域住民を主体とした防災活動について
 - ◆第2分科会 女性活躍の推進について
 - ◆第3分科会 地域振興に貢献する観光産業について
 - ・「中核市サミットいわき宣言」を採択
 - ・「福島第一原子力発電所事故の風評被害の払拭に向けた中核市市長会宣言」を採択
- 第3回プロジェクト会議(同上)
- ・プロジェクト提言案等について
- 役員市長会議(同上)
- 10月28日(金) ■中核市市長会議 in いわき(福島県いわき市:いわき芸術文化交流館)
- ・プロジェクト活動報告について
 - ・中核市市長会提言書等採択について
 - ◆「地域の実情に応じた教育政策を実現するための人事権等移譲を求める提言」
 - ◆「中核市税財源等の拡充・強化に関する提言」
 - ◆「少子化・超高齢社会への対応に関する提言」
 - ◆「地方への人材還流に向けた取組に関する提言」
 - ◆「平成29年度税制改正に関する要請」
 - ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
 - ・指定都市市長会及び全国施行時特例市市長会との連携について
 - ・地方版規制改革会議に関する研究報告について
 - ・平成29年度事業計画骨子案及び東京事務所体制案について
- 役員市長会議(同上)
- 行政視察(福島県いわき市:震災復興土地区画整理事業現場、小名浜港等)
- 11月 8日(火) ■国の施策及び予算に関する提言検討会議(東京都千代田区:全国都市会館)
- ・来年度の方針について
- 指定都市市長会・中核市市長会・全国施行時特例市市長会共同提言「都市の自律性向上と地方創生の推進に向けた共同提言」をとりまとめ
- 11月15日(火) ■「地域の実情に応じた教育政策を実現するための人事権等移譲を求める提言」、「中核市税財源等の拡充・強化に関する提言」、「少子化・超高齢社会への対応に関する提言」、「地方への人材還流に向けた取組に関する提言」、「平成29年度税制改正に関する要請」を自由民主党、公明党、内閣府、総務省、文部科学省に提出
- 11月18日(金) ■「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」世話役議員と中核市市長会役員市長との懇談会(東京都千代田区:都市センターホテル)

<平成29年>

- 1月10日(火) ■中核市市長会・全国施行時特例市市長会と経済同友会との意見交換会
(東京都千代田区：全国都市会館)
- 1月25日(水) ■「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」勉強会
(東京都千代田区：衆議院第二議員会館)
- ・中核市市長会の活動概要・提言等について
- 中核市市長会議(同上)
- ・中核市市長会東京事務所職員体制の見直しについて
- 役員市長会議(同上及び都市センターホテル)
- ・平成29年度プロジェクト及び役員担当事業について
- 2月17日(金) ■中核市市長会防災担当国会議員会(東京都千代田区：全国都市会館)
- ・研修会「東日本大震災・熊本地震を教訓とした地域防災の課題」
講師：中林 一樹氏(明治大学特任教授)
- 3月 6日(月) 指定都市市長会・中核市市長会・全国施行時特例市市長会連携勉強会
(東京都中央区：時事通信ビル)
- ・テーマ「地方創生時代の情報発信とシティプロモーションに関して」
講師：取出 新吾氏(茨城県広報監)
 - ・テーマ「地方創生における戦略的な取り組み」
講師：牧瀬 稔氏(一般財団法人地域開発研究所上席主任研究員)
- 3月15日(水) ■国の施策及び予算に関する提言検討会議(東京都千代田区：全国都市会館)
- 3月24日(金) ■事務担当者勉強会(東京都千代田区：全国都市会館)
- ・テーマ「地方分権改革の提案募集について」
講師：岩間 浩氏(内閣府地方分権改革推進室参事官)
- 事務担当者会議(同上)
- 役員市事務担当者会議(同上)
- プロジェクト担当者会議(同上)
- 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会担当市事務担当者会議(同上)

【その他の活動等】

- 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会
- ・国会議員に対する会への加入働きかけ(12月末会員数196名)
 - ・情報提供(中核市パンフレット・提言書の配付、メールマガジンの配信)
- 人事交流事業(平成28年度人事交流について)
- ・いわき市と郡山市との間で農林水産業において1名の相互交流
 - ・横須賀市と松山市との間で観光業務において1名が相互交流
 - ・豊橋市と奈良市との間で市民協働業務と行財政改革業務において1名が相互交流
 - ・宇都宮市と前橋市との間で保健所衛生検査業務において1名の相互交流
- 広報活動等
- パンフレットの作成、都市要覧の作成、メールマガジンの配信

平成 2 8 年度歳入歳出決算報告

平成 2 9 年 5 月 9 日提出

平成 2 8 年度中核市市長会歳入歳出決算を次のように調製したので報告する。

会 長 奈良市長 仲川 げん

平成 2 8 年度中核市市長会歳入歳出決算

歳入決算額	2 9, 4 6 9, 5 2 1 円
歳出決算額	1 8, 5 9 9, 7 7 8 円
歳入歳出差引額	1 0, 8 6 9, 7 4 3 円
次年度繰越額	1 0, 8 6 9, 7 4 3 円

【議案第 2 号】

平成28年度歳入歳出決算

歳 入

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			収入済額	予算額に対する増減額	備 考
	当初予算額	補正予算額	計			
1 会 費	18,900,000		18,900,000	18,900,000	0	会費400千円×47市=18800千円 会費100千円(八戸市:H29. 1月～3月分)
2 負担金	472,000		472,000	472,500	500	30千円×15市=450千円 八戸市H28年4月～12月分(2500円×9月=22500円)
3 雑 入	316,000		316,000	231,725	△ 84,275	関係団体会議費負担金 普通預金利息
4 繰越金	9,866,000		9,866,000	9,865,296	△ 704	H28年度予算計上時の繰越額の千円単位切上げによる減
合 計	29,554,000	0	29,554,000	29,469,521	△ 84,479	

歳 出

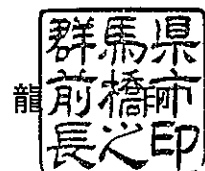
科 目	予 算 現 額				支出済額	不用額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出及び流用	計			
1 事務所費	5,229,000		903,000	6,132,000	6,048,519	83,481	
1旅費	72,000			72,000	61,931	10,069	都内交通費
2需用費	848,000		62,000	910,000	909,584	416	消耗品費、印刷製本費、光熱水費等
3役務費	801,000			801,000	729,338	71,662	通信運搬費、手数料等
4委託料	428,000		188,000	616,000	615,600	400	ホームページ管理運営業務委託費
5使用料及び賃貸料	2,990,000		88,000	3,078,000	3,077,102	898	家賃、共益費、複合機利用料
6備品購入費	62,000		565,000	627,000	626,964	36	事務機器等
7負担金	28,000			28,000	28,000	0	研修参加費等
2 会 議 費	4,620,000		△ 715,000	3,905,000	3,694,005	210,995	
1市長会議費	962,000		△ 62,000	900,000	844,180	55,820	総会、市長会議費
2役員市会議費	540,000		△ 88,000	452,000	369,336	82,664	役員市長会議費
3プロジェクト会議費	2,068,000		△ 565,000	1,503,000	1,459,678	43,322	プロジェクト会議費
4事務担当者会議費	1,000,000			1,000,000	998,131	1,869	事務担当者会議費等
5候補市事務担当者会議費	50,000			50,000	22,680	27,320	候補市事務担当者会議費
3 事 業 費	9,839,000		△ 188,000	9,651,000	8,857,254	793,746	
1提言活動費	366,000			366,000	198,904	167,096	提言書作成費等
2関係団体連携推進費	1,582,000			1,582,000	1,343,458	238,542	総務大臣懇談会費、国会議員の会等
3中核市交流促進費	6,000,000			6,000,000	6,000,000	0	中核市サミット開催助成費
4防災活動連携推進費	558,000		△ 188,000	370,000	184,410	185,590	防災担当者会議費等
5調査研究費	800,000			800,000	800,000	0	調査研究委託費
6連絡調整費	533,000			533,000	330,482	202,518	各会議の開催に伴う旅費
4 予 備 費	9,866,000			9,866,000	0	9,866,000	
合 計	29,554,000			29,554,000	18,599,778	10,954,222	
翌年度繰越額					10,869,743		収入額－支出額

平成28年度歳入歳出決算について

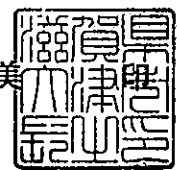
本決算を審査した結果、歳入歳出いずれも適正なる執行と認める。

平成29年4月27日

監事 前橋市長 山 本



監事 大津市長 越 直 美



【議案第 3 号】

平成 2 9 年度 役員体制（案）

役職	市長名
会長	横 須 賀 市 長 吉 田 雄 人 【新任】
副会長	柏 市 長（関東ブロック） 秋 山 浩 保 【新任】
	豊 田 市 長（北信越・東海ブロック） 太 田 稔 彦
	高 槻 市 長（会長推薦） 濱 田 剛 史 【新任】
	倉 敷 市 長（中国・四国ブロック） 伊 東 香 織 【再任】
	宮 崎 市 長（九州ブロック） 戸 敷 正
監事	い わ き 市 長（北海道・東北ブロック） 清 水 敏 男 【新任】
	大 津 市 長（近畿ブロック） 越 直 美
顧問	奈 良 市 長 仲 川 げ ん 【新任】

※ 役員の任期は、選任より 2 年。

中核市・中核市候補市一覧表（平成29年5月9日現在）

【中核市：48市】

地域 ブロック	N0	都市名	市長
北海道 ・東北 (8市)	1	函館市	工藤 壽樹
	2	旭川市	西川 将人
	3	青森市	小野寺 晃彦
	4	八戸市	小林 眞
	5	盛岡市	谷藤 裕明
	6	秋田市	穂積 志
	7	郡山市	品川 萬里
	8	(監事) いわき市	清水 敏男
関東 (9市)	9	宇都宮市	佐藤 栄一
	10	前橋市	山本 龍
	11	高崎市	富岡 賢治
	12	川越市	川合 善明
	13	越谷市	高橋 努
	14	船橋市	松戸 徹
	15	(副会長) 柏市	秋山 浩保
	16	八王子市	石森 孝志
	17	(会長) 横須賀市	吉田 雄人
北信越 ・東海 (7市)	18	富山市	森 雅志
	19	金沢市	山野 之義
	20	長野市	加藤 久雄
	21	岐阜市	細江 茂光
	22	豊橋市	佐原 光一
	23	岡崎市	内田 康宏
	24	(副会長) 豊田市	太田 稔彦
近畿 (10市)	25	(監事) 大津市	越 直美
	26	豊中市	浅利 敬一郎
	27	(副会長) 高槻市	濱田 剛史
	28	枚方市	伏見 隆
	29	東大阪市	野田 義和
	30	姫路市	石見 利勝
	31	尼崎市	稲村 和美
	32	西宮市	今村 岳司
	33	(顧問) 奈良市	仲川 げん
	34	和歌山市	尾花 正啓

地域 ブロック	N0	都市名	市長
中国 ・四国 (7市)	35	(副会長) 倉敷市	伊東 香織
	36	呉市	小村 和年
	37	福山市	枝広 直幹
	38	下関市	前田 晋太郎
	39	高松市	大西 秀人
	40	松山市	野志 克仁
	41	高知市	岡崎 誠也
九州 (7市)	42	久留米市	檜原 利則
	43	長崎市	田上 富久
	44	佐世保市	朝長 則男
	45	大分市	佐藤 樹一郎
	46	(副会長) 宮崎市	戸敷 正
	47	鹿児島市	森 博幸
	48	那覇市	城間 幹子

【中核市候補市：15市】

N0	都市名	市長
1	山形市	佐藤 孝弘
2	福島市	小林 香
3	水戸市	高橋 靖
4	つくば市	五十嵐 立青
5	川口市	奥ノ木 信夫
6	藤沢市	鈴木 恒夫
7	福井市	東村 新一
8	甲府市	樋口 雄一
9	津市	前葉 泰幸
10	四日市市	森 智広
11	吹田市	後藤 圭二
12	八尾市	田中 誠太
13	明石市	泉 房穂
14	鳥取市	深澤 義彦
15	松江市	松浦 正敬

平成29年度事業計画(案)

■ 市長出席会議等

1 中核市市長会議

- (1) 総会【5月9日(火)】
- (2) 市長会議【8月23日(水)】
- (3) 市長会議 in 鹿児島【鹿児島市 10月27日(金)】

2 プロジェクト会議【3回開催(総会・市長会議同日又は前日)】

- (1) 地方分権検討プロジェクト(幹事市: 柏市)
- (2) 地方創生第一プロジェクト(幹事市: 高槻市)
- (3) 地方創生第二プロジェクト(幹事市: いわき市)

3 中核市サミット2017in 鹿児島等【鹿児島市 10月26日(木)~27日(金)】

4 総務大臣と中核市市長との懇談会【8月23日(水)(市長会議同日)】

5 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会(担当市: 倉敷市)

- (1) 世話役議員との懇談会【8月】<構成市、役員市>
- (2) 会員勉強会【11月】

6 役員市長会議【4回開催(市長会議同日及び平成30年1月中旬)】<役員市等>

7 国及び関係機関に対する提言等<役員市、幹事市、担当市>

- (1) 国の施策及び予算に関する提言の提言活動【総会同日】
- (2) プロジェクト提言【11月上旬】
- (3) 税制改正要望【11月上旬】(担当市: 宮崎市)
- (4) 国に対する緊急的な提言等【必要時随時】

■ 事務担当者出席会議等

1 事務担当者会議【2回開催(7月中旬、9月下旬(鹿児島市))】

※ 同日にプロジェクト担当者会議、役員市事務担当者会議を開催

2 プロジェクト担当者会議【2回程度開催(7月中旬、9月下旬(鹿児島市))】

3 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会担当市事務担当者会議、指定都市市長会・全国施行時特例市市長会連携担当市事務担当者会議【必要に応じて開催(事務担当者会議同日等)】

4 国の施策及び予算に関する提言検討会議【2回開催(11月上旬、平成30年3月中旬)】

5 防災担当者会議【総会(7月下旬)、役員会(平成30年2月中旬)】

6 人事担当課長会議【11月中旬】

■ 関係団体との連携

1 指定都市市長会、全国施行時特例市市長会との連携（担当市：豊田市）

〔指定都市市長会、中核市市長会及び全国施行時特例市市長会の連携〕

- （１）連携担当市長会議 【８月】＜担当市＞
- （２）会長・連携担当市長会議及び共同提言【11月】＜会長市、担当市＞
- （３）三市長会連携職員勉強会 【回数、時期未定】
- （４）連携事業事務担当者会議 【２回開催（４月、12月）】＜会長市、担当市＞

〔中核市市長会及び全国施行時特例市市長会の連携〕

- （１）合同役員市長会議 【回数、時期未定】＜役員市＞
- （２）経済同友会との意見交換会 【回数、時期未定】＜構成市、役員市等＞

2 全国市長会等との連携【必要時随時】

※ ＜ ＞で出席市等を記載している会議以外は全市対象

※ 開催地の記載のない行事はすべて東京開催

■ 情報提供活動の充実

パンフレットの作成（７月）、都市要覧の作成（平成30年３月）、メールマガジンの配信（毎月）、ホームページの充実

【平成29年度の主な会議等の年間予定】

	市長出席会議等	事務担当者出席会議等
4月		
5月	総会、プロジェクト会議	
6月		
7月		事務担当者会議、プロジェクト担当者会議 防災担当者会議総会
8月	総務大臣と中核市市長との懇談会、市長会議、プロジェクト会議	
9月		事務担当者会議、プロジェクト担当者会議
10月	中核市サミット2017in 鹿児島、市長会議 in 鹿児島、プロジェクト会議	
11月	国会議員の会勉強会	人事担当課長会議
12月		
1月		
2月		
3月		

※ 全市が出席対象となる会議のみ抜粋。

【議案第 5 号】

平成 2 9 年度歳入歳出予算（案）

平成 2 9 年 5 月 9 日提出

平成 2 9 年度中核市市長会歳入歳出予算は、次に定めるところによる。

会 長 横須賀市長 吉 田 雄 人

【議案第5号】

平成29年度歳入歳出予算(案)

歳 入

(千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
1 会 費	24,000	18,900	5,100	会費500千円×48市(会員市)
2 負 担 金	450	472	△ 22	会費30千円×15市(候補市)
3 雑 入	340	316	24	普通預金利子、雇用保険料本人負担分歳入 総務大臣懇談会・連携事業会場借上料等負担金(全国施行時特例市市長会)
4 繰 越 金	10,870	9,866	1,004	前年度からの繰越
合 計	35,660	29,554	6,106	

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
1 事 務 所 費	5,527	5,229	298	
(1)旅費	72	72	0	都内交通費 18千円×4人
(2)需用費	903	848	55	消耗品費(事務消耗品、新聞、参考図書) 183千円 印刷製本費(パンフレット等) 416千円 光熱水費 276千円 修繕費 28千円
(3)役務費	947	801	146	通信運搬費(郵送料、通信回線利用料、i-jumpライセンス料等) 919千円 手数料等 28千円
(4)委託料	428	428	0	ホームページ管理運営業務委託料 428千円
(5)使用料及び賃借料	3,115	2,990	125	複合機使用料 360千円 複合機賃借料 117千円 家賃・共益費 2,638千円
(6)備品購入費	34	62	△ 28	事務機器等 34千円
(7)負担金	28	28	0	全国都市問題会議参加負担金 10千円 中核市東京事務所長会負担金 18千円
2 会 議 費	4,341	4,620	△ 279	
(1)市長会議費	1,062	962	100	総会、市長会議費(会場借上料・設備使用料・議事録作成代等)
(2)役員市会議費	630	540	90	役員市長会議費(会場借上料・設備使用料・議事録作成代等) 126千円×5回
(3)プロジェクト会議費	1,762	2,068	△ 306	プロジェクト会議費(会場借上料・設備使用料・議事録作成代等) 1,462千円 プロジェクト指導者又は講師代(100千円×3プロジェクト) 300千円
(4)事務担当国会議員	887	1,000	△ 113	事務担当国会議員(会場借上料等) 697千円(2回) 人事担当課長会議費(会場借上料等) 140千円(1回) 国の施策及び予算に関する提言検討会議費(会場借上料等) 25千円×2回
(5)候補市事務担当国会議員	0	50	△ 50	
3 事 業 費	10,655	9,839	816	
(1)提言活動費	230	366	△ 136	提言書提出に係る諸経費 70千円 国の施策及び予算に関する提言書印刷費 160千円
(2)関係団体連携推進費	2,147	1,582	565	総務大臣との懇談会費(会場借上料・設備使用料・議事録作成代等) 472千円 指定都市・中核市・特例市連携関連費(事務担当者勉強会開催費等) 419千円 中核市・施行時特例市連携事業関連費(会場借上料等) 496千円 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会事業費(会場借上料・議事録作成代等) 760千円
(3)中核市交流促進費	6,000	6,000	0	中核市サミット開催助成費(鹿児島市) 6,000千円
(4)防災活動連携推進費	558	558	0	防災担当者会議費(総会・役員会の会場借上料等) 318千円 災害応援体制整備推進費(東京会議会場借上料等) 240千円
(5)調査研究費	700	800	△ 100	調査研究委託費(地方自治研究機構)
(6)連絡調整費	1,020	533	487	各会議の開催に伴う旅費等(東京事務所職員旅費等)

4 人 件 費	6,021	0	6,021	
(1)給与費	4,320	0	4,320	所員1名 報酬(本俸) 4,320千円(年額)
(2)職員手当費	816	0	816	通勤手当 120千円 超過勤務手当 696千円
(3)共済費	873	0	873	健康保険・厚生年金保険 保険料等 795千円、雇用保険料 57千円、 労災保険料 21千円
(4)福利厚生費	12	0	12	健康診断受診費 12千円
5 予 備 費	9,116	9,866	△ 750	
合 計	35,660	29,554	6,106	

国の施策及び予算に関する提言（案）

別 紙

【議案第 7 号】

地方分権改革に関する提案募集について

1 「平成 29 年 地方分権改革に関する提案募集」 への中核市市長会としての対応

(1) 提案案件検討のための意向調査

調査期間：平成 29 年 3 月 9 日（木）～ 3 月 29 日（水）

結 果：下記 2 件の提案案件の提出

(2) 提案の可否に関する意向調査

調査期間：平成 29 年 4 月 10 日（月）～ 4 月 19 日（水）

回答状況：44 市から回答（大津市を除く、平成 29 年 4 月 24 日現在）

（結果概要）

①提案の可否について

	分類	提案案件 求める措置の具体的内容（根拠法令等）	提案すべき	提案してもよい	提案すべきでない
1	規制緩和	鉄道駅周辺において都市的土地利用への転換が可能となるよう、農業振興地域の整備に関する法律における農用地区域からの除外の基準について弾力的な運用への見直しを図ること（農業振興地域の整備に関する法律・施行令）	4	31	7
2	権限移譲	4ha を超える農地転用及び農用地区域除外に関する農業振興地域整備計画の変更に関する国の関与の撤廃、都道府県への完全移譲（農地法、農業振興地域の整備に関する法律）	4	34	5

※ 1 については 1 市不回答で、1・2 ともに提案市は回答集計から除いているため、合計は 44 市とはならない。

②「提案すべきでない」主な理由

1	・鉄道駅周辺の土地利用となる事例では、除外要件として取り扱うのではなく、市全体の総合的な見直しの中で、都市計画部門と協議の上農用地区域を見直すことが望ましい。 ・中山間地が多いため、鉄道・行政施設等、市民生活の生活拠点周辺に農用地が存在する場合があります、土地利用の有効活用を求める声も一部では挙がっているが、安易に例外規定を設けることは、農業の健全な発展及び国土資源の合理的な利用を目的とする農振法の趣旨に反するものであり、該当区域の土地利用調整については、市全体の都市計画を見据えた上で対応すべき。
---	--

2	・ 4 h a を超える大規模な農地転用については、市町村が策定する都市計画マスタープランの推進を図るとともに、国と連携した健全な国土形成の必要性もあることから、国の関与が必要ではないか。 ・ 大規模な開発については、市町村は、国・県と意見を調整しながら、慎重にその判断を行う必要があると考えられるため。
---	---

(3) 中核市市長会としての提案への考え方

・ 2 件の案件ともに、「提案すべき」との回答より「提案すべきでない」との回答の方が多い ・ 「提案してもよい」との回答においても、「安易に除外を行うべきではない」、「積極的には賛成できない」との意見がある
--



「平成 2 9 年 地方分権改革に関する提案募集」への中核市市長会としての提案とすることは、難しいと考える

2 提案募集方式に関する今後スケジュール

時 期	内閣府の対応	中核市市長会としての対応
6 月	共同提案の意向・支障事例等の補強照会	
7～8 月	地方 6 団体への意見照会	地方 6 団体への意見照会が行われる中で、中核市に関わる提案事項にかかる全国市長会からの意見照会を受けた各市への意向確認
7～10 月	各府省との折衝	
11 月	有識者会議・専門部会（対応方針案の了承）	
12 月	閣議（対応方針案の決定）	

【議事（８）－１】

活 動 計 画

プロジェクト名	地方分権検討プロジェクト
---------	--------------

幹事市	柏市
副幹事市	船橋市

平成２９年度 研究テーマ		児童相談所に関する財源措置状況等について
目 的		児童相談所設置における財源措置や専門職員の確保・育成等の課題について調査し、問題点や課題を明らかにする。
内 容		中核市が児童相談所を設置した場合、設置費や運営費などの経費と国の財源措置（普通交付税や国庫支出金等）が十分になされているか、また、専門職員の確保育成等について、児童相談所設置市（横須賀市、金沢市 ※以下設置市）の事例をもとにした調査や、今後、児童相談所を設置するための検討課題を整理する。
具体的な 調査研究事項等		１ 児童相談所業務における財源措置状況 ２ 職員（専門職）の確保や人材育成の状況 ３ その他 ※設置市を対象に、調査研究を実施
活動予定	第１回会議 までの活動	４月～５月 活動計画案の作成、調査・研究活動の実施 ５月９日 【第１回プロジェクト会議】 ・活動計画の決定 ・調査・研究活動内容の決定
	第２回会議に 向けた活動	６月～８月 【総会後】 ・設置市に児童相談所業務の地方負担額に関する調査等 （６月中旬締切を目途） ・全中核市に設置に関する意向調査 ７月中旬 【事務担当者会議】 ・児童相談所業務の地方負担額に関する調査等及びその他調査に係る進捗 状況報告 ・進捗状況報告を踏まえた提言内容の方向性に関する意見交換 ８月 【第２回プロジェクト会議】 ・児童相談所地方負担額に関する調査等及びその他調査に係る中間報告 ・提言内容についての意見交換
	第３回会議に 向けた活動	９月～１０月 ・各種調査研究活動結果のまとめ ・プロジェクト会議での意見及び国の動向を踏まえた提言案を作成 １０月２６日 【第３回プロジェクト会議】 ２７日 ・提言内容の確認、今後の検討に向けた課題整理 【市長会議】 国への提言案の採択
	その他	１１月～３月 提言活動 次年度への引継ぎ等

活 動 計 画

プロジェクト名	地方創生第一プロジェクト
---------	--------------

幹事市	高槻市
副幹事市	枚方市

平成２９年度 研究テーマ		少子化対策について	
目 的		国は、平成２８年６月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」において、少子高齢化が構造的な問題であり、我が国の経済成長の隘路であるとして、「希望出生率１．８」という目標を掲げ、広い意味での経済政策として、子育て支援等を強化している。 また、中核市の地方創生を推進する上でも少子化対策は大きな課題であることから、「希望出生率１．８」に向けた取組状況や課題について、意見交換を行い、必要に応じて国への要望・提言を行うことを目的とする。	
内 容		「希望出生率１．８」に向けた取組のうち、以下に示す「妊娠・出産・子育て」に関する４つの項目について、各市の現状や課題について意見交換を行う。調査・検討を通して、国の施策の課題等を抽出し、中核市共通の要望・提言として取りまとめていく。 (１) 保育・育児不安の改善 (２) 待機児童の解消 (３) 仕事と育児が両立できる環境整備 (４) 教育費負担感の軽減、相談体制の充実	
具体的な 調査研究事項等		(１) 保育・育児不安の改善 ①妊娠・出産・育児に関する不安の解消 ②子育てを家族で支える三世同居・近居しやすい環境づくり (２) 待機児童の解消 ①多様な保育サービスの充実 ②保育サービスを支える多様な人材の確保、生産性の向上 (３) 仕事と育児が両立できる環境整備 ①働き方改革の推進 ②女性活躍の推進 ③地域の実情に即した支援 (４) 教育費負担感の軽減、相談体制の充実 ①希望する教育を受けることを阻む制約の克服	
活動予定	第１回会議 までの活動	４月	・活動計画(案)の策定 ・プロジェクトの調査研究事項等の検討 (「妊娠・出産・子育て」に関する４つの項目のうち、(１)保育・育児不安の改善、(２)待機児童の解消に向けた取組内容と国の施策に関する課題に係るアンケート調査を実施)
		５月 (総会)	【第１回プロジェクト会議】 ・活動計画(案)の承認 ・各市における取組状況と国の施策に関する課題についての意見交換
	第２回会議に 向けた活動	６月～８月	・第１回プロジェクト会議での意見を基に課題等を整理及び集約 ・提言素案の方向性の検討 ・プロジェクトの調査研究事項等の検討 (「妊娠・出産・子育て」に関する４つの項目のうち、(３)仕事と育児が両立できる環境整備、(４)教育費負担感の軽減、相談体制の充実に向けた取組内容と国の施策に関する課題に係るアンケート調査を実施)
		８月 (市長会議)	【第２回プロジェクト会議】 ・各市における取組状況と国の施策に関する課題についての意見交換 ・提言素案の方向性の承認
	第３回会議に 向けた活動	９月～１０月	・第２回プロジェクト会議での意見を基に課題等を整理及び集約 ・提言素案の作成及び修正 ・１０月の市長会議に向けた提言(案)の作成
		１０月 (市長会議)	【第３回プロジェクト会議】 ・提言(案)に関する意見交換 ・提言(案)の承認
		１１月～３月	・提言活動 ・次年度への引継ぎ

活 動 計 画

プロジェクト名	地方創生第二プロジェクト
---------	--------------

幹事市	いわき市
副幹事市	下関市

平成29年度 研究テーマ		地方の人材確保について	
目 的		地方創生の推進・一億総活躍社会の実現のためには、地方における教育や雇用の場を整備することで若者を中心とした人材を地方に確保し、地域社会を持続可能なものとするのが重要である。 このことから、教育・雇用にかかる各市の取組の状況や抱えている課題等について中核市間で情報共有するとともに、問題点を整理し、中核市として果たすべき役割の検討や、国等に対する具体的な施策立案等に関する要望・提言の実施を目的とする。	
内 容		地方に若者を中心とした人材を確保するための方策について、大学等高等教育・雇用に焦点をあて、各市の取組状況共有や、人材確保の障壁となっている課題等を洗い出し、地方の人材確保に向けた要望・提言としてまとめていく。	
具体的な 調査研究事項等		(1) 地方における高等教育機会の確保について ・地方への大学等移転促進 ・地方大学等への支援の充実 など (2) 地方における雇用の場の確保について ・本社機能の移転促進 ・地方中小企業の活力強化支援の充実 ・農林水産業の振興 など	
活動予定	第1回会議 までの活動	4月～5月	・活動計画(案)の作成 ・各市へ取組状況や課題を照会、第1回会議資料として取りまとめ
		5月 (総会)	【第1回プロジェクト会議】 ・活動計画(案)の承認 ・各市からの回答をもとに意見交換
	第2回会議に 向けた活動	6月～8月	・第1回会議の資料・意見を基に課題等を整理・集約 ・提言(素案)の作成
		8月 (市長会議)	【第2回プロジェクト会議】 ・提言(素案)を基に意見交換、提言の方向性を確認
	第3回会議に 向けた活動	9月～10月	・第2回会議の意見を基に提言(案)を作成
		10月 (市長会議)	【第3回プロジェクト会議】 ・提言(案)について意見交換、各案の承認
	その他	11月～3月 随時	・提言活動 ・次年度への引継ぎ

【議事（９）】

中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について

１．会員加入状況及び世話役

〈会員加入状況：H29. 5. 1 現在〉

政党名	衆議院	参議院	計
自由民主党	60	50	110
民進党	33	20	53
公明党	8	12	20
日本維新の会	2	4	6
日本共産党	2	0	2
自由党	0	1	1
社会民主党	0	0	0
日本のことを大切にする党	0	0	0
日本を元気にする会	0	0	0
無所属	2	4	6
計	107	91	198

〈世話役〉

区 分	自由民主党	民進党	公明党
会 長	衛藤 征士郎	—	—
幹 事	加藤 勝信	川端 達夫	古屋 範子
幹 事	金子 原二郎	小川 勝也	西田 実仁
副幹事	江島 潔	小川 淳也	谷合 正明
副幹事	古賀 友一郎	—	—

（敬称略）

２．平成２８年度の実績

（１）情報提供活動の実施

- ・メールマガジンの配信（定期発信）
- ・中核市市長会パンフレットの配付
- ・提言書の配付

（２）世話役議員と役員市長との懇談会の開催

- ・会の運営等に関する助言を得ることなどを目的とした懇談会を開催
平成２８年１１月１８日（金） 東京都千代田区：都市センターホテル
世話役 ６名 中核市市長会 ３名

（３）会員勉強会の開催

- ・中核市市長会に対する理解の深化、協力促進などを目的とした勉強会を開催
平成２９年１月２５日（水） 東京都千代田区：衆議院第二議員会館
国会議員（代理含む） ９８名 中核市市長会 １３名

3. 平成29年度の取組（予定）

（1）情報提供活動の実施

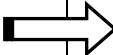
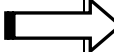
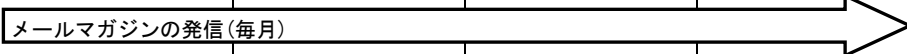
- ・メールマガジンの配信（定期発信）
- ・中核市市長会パンフレットの配付
- ・提言書の配付

（2）世話役議員との懇談会の開催

平成29年8月開催予定

（3）会員勉強会の開催

平成29年11月開催予定

	4 月－6 月	7 月－9 月	10 月－12 月	1 月－3 月
活動予定	 世話役懇談会◎		 会員勉強会◎	
	 メールマガジンの発信(毎月)			
	パンフレット配付○		提言書等配付○ (プロジェクト)	
	提言書配付○ (総会採択)			
国会 など 国の動き (28 年度ベース)	国会 	 予算概算要求○	 国予算案決定○	

平成29年度 指定都市市長会及び全国施行時特例市市長会との連携事業

1 三市長会連携事業

（1）三市長会共同提言（10～11月頃実施予定）

＜今後の進め方＞

- ・ 提言書素案の作成（全国施行時特例市市長会が担当）
- ・ 提言書素案の内容の精査（7～8月頃：連携事業構成市により実施予定）
- ・ 連携担当市長会議（8月頃）で内容の検討
- ・ 提言書案の意見照会（8～9月頃：各市長会会員全市に照会予定）
- ・ 会長・連携担当市長会議で最終確認後に提言活動

（2）市長会議

①連携担当市長会議（8月頃開催予定）

各市長会の連携担当市長による会議

【議事（案）】

- ・ 三市長会共同提言案の内容確認について
- ・ その他連携事業に関する意見交換

②会長・連携担当市長会議（11月頃開催予定：その後提言活動を実施予定）

各市長会の会長及び連携担当市長による会議

【議事（案）】

- ・ 三市長会共同提言書の採択
- ・ その他連携事業に関する意見交換

（3）その他

- ・ 緊急要請等（必要に応じて実施）

2 中核市市長会と全国施行時特例市市長会の連携事業

(1) 中核市サミット、全国施行時特例市市長会秋季総会への相互参加

- ・両市長会の役員市長等が相互に参加予定

«平成28年度 全国施行時特例市市長会秋季総会開催実績»

- ・日にち 10月17日(月)

- ・出席者 中核市市長会会長(奈良市長)、連携事業担当市長(横須賀市長)

(2) 経済同友会との意見交換会(回数、時期未定)

- ・参加対象：役員市、連携事業構成市及び参加希望市

※テーマ、開催時期等について調整中

(3) その他

- ①共同提言・緊急要請等(必要に応じて実施)

- ②合同役員市長会議(必要に応じて開催)

«平成28年度合同役員市長会議開催実績»

- ・日にち 8月10日(水)

※総務大臣と中核市市長との懇談会にあわせて開催

- ・出席者 中核市市長会・全国施行時特例市市長会役員

※共同提言・緊急要請、経済同友会との連携について等、両市長会で協議が必要な事案が生じた際に開催

3 その他

(1) 三市長会連携職員勉強会(回数、時期未定)

詳細未定 ※開催時期・内容の見直しを検討予定

【議事（11）】

「中核市サミット 2017in 鹿児島」について

1. 開催日

平成29年10月26日（木）～27日（金）

2. 開催内容（案）

	開催内容（案）
1日目	○プロジェクト会議 ○中核市サミット ・基調講演、分科会等 ○レセプション など
2日目	○中核市市長会議 ○行政視察 など

3. 開催会場

城山観光ホテル

- ・多くの国際会議やコンベンション、パーティー、イベントの開催など、鹿児島の迎賓館としての役割を担う、観光鹿児島を代表するホテル。
- ・ホテルが位置する城山は、平成30年の大河ドラマ「西郷どん」の主人公・西郷隆盛が、西南戦争の終結に際して過ごしたゆかりの場所



ACCESS

交通

所要時間

車をご利用の場合

鹿児島空港→高速道路→ホテル 約40分

鹿児島中央駅→ホテル 約10分

天文館（鹿児島一の繁華街）→ホテル 約10分

無料巡回 城山シャトルバスのご案内

■ホテル ■鹿児島中央駅 ■天文館

コース：ホテル→照国通り（降車のみ）→鹿児島中央駅西口（薩摩切子燈前）→鹿児島中央ターミナルビル→天文館→朝日通り（南日本銀行前）→ホテル

